

令和3年度 第3回白井市市民参加推進会議

日 時：令和3年12月8日（水）午前9時から12時30分
場 所：白井市役所東庁舎3階 会議室302・303

次 第

1. 開 会

2. 会長あいさつ

3. 議 題

1) 総合的評価における担当課ヒアリング [資料1]

- ・ 事業番号① 白井市情報提供計画（総務課）
- ・ 事業番号② 白井市国土強靱化地域計画（危機管理課）
- ・ 事業番号③ 白井市地域防災計画の策定（危機管理課）

2) 令和2年度市民参加の実施状況に対する総合的評価 [資料2・3]

- ・ 事業番号⑤ 第5次総合計画後期基本計画（企画政策課）
- ・ 事業番号⑥ 白井市第2次教育大綱（企画政策課）
- ・ 事業番号⑦ 白井市教育振興基本計画策定事業（教育総務課）
- ・ 事業番号⑧ 障害者計画2016-2025中間見直し及び第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画策定事業（障害福祉課）

4. その他

5. 閉 会

市民参加推進会議
ヒアリング対象事業 質問及び回答

事業番号① 白井市情報提供計画 (総務課)

質問事項	回答
【審議会に関する質問】	
①審議会の市民公募委員の数は妥当と考えるか。	他の委員会と比較し、極端に少ないということもなく、学識経験者とも同数であり、妥当であったと考えます。
②審議会で素案の策定までに時間を要した理由は。	期間中に担当課が変更となり、選挙対応等が増えたこと、コロナ禍への対応等で事務局が素案策定のための時間を確保できず、平成 31 年度中の審議会を予定どおり実施することができませんでした。
③審議会の開催場所は市役所庁舎内か。	市役所庁舎で開催しました。 オンラインで開催した際にも事務局は市役所庁舎から参加しています。
④審議会の年齢構成（36～50 歳 1 名、50～65 歳 2 名、66 歳以上 1 名）でどのような議論がされたか。	公募委員については、市内に住む幅広い年齢層からそれぞれの立場で活発な意見を出していただきました。 学識経験者についても様々な視点から情報提供手段や各年代毎の情報に対する接し方、考え方等についてお示しいただき、計画策定に向け活発な議論を交わしていただきました。
⑤令和 2 年度の審議会はオンラインのみでの開催か。環境が整ってない人は傍聴できないのでは。	オンラインでの傍聴については採用したオンライン会議ツールの仕様上困難だったため、事務局が市役所本庁舎から会議に参加し、傍聴希望者は市役所へ来庁し傍聴することとしました。 傍聴に際しては、パソコン画面を大型ディスプレイに表示しており、会議参加者と同じ目線で傍聴できる環境としました。
【パブリックコメントに関する質問】	
⑥パブリックコメントで、図書館やセンターでの周知は検討しなかったか。	パブリックコメントについては広報しろい、ホームページ、SNS 等での周知を実施しました。 図書館やセンターでも実施時に見ていただけるため、事前の周知については検討しませんでした。

【アンケートに関する質問】	
⑦アンケートを年度末・年度当初に行った理由は。	計画については、当初平成 31 年度の策定完了を予定していましたが、完了時期がずれ込んだため、令和 2 年度中に策定が完了するよう時期を調整しました。
⑧アンケートの結果公表までの期間が短い、調査結果の分析は行ったか。	結果データについては、事務局で集計アプリを利用し分析を実施しました。 事務局で集計した内容を元に各委員から意見をいただき、再集計、分析を実施しています。
⑨アンケートの事前周知は必須と思われるがどのように考えているか。	無作為抽出による郵送アンケートであったため、事前周知は実施しませんでした。 今後同様のアンケートを実施する際には検討します。
【その他の質問】	
⑩審議会・パブリックコメント・アンケートの結果公表がホームページのみであった理由は。	計画策定のためのアンケート実施であったため、白井市情報提供計画策定委員会資料としてのみホームページで公表していました。 アンケート結果個別での公表については検討します。
⑪コロナによる計画策定への影響はあったか。あった場合、どのような工夫・対応をとったか。	外出をさけるためオンラインで審議会を開催したことで、時間の拘束が少なくなり委員が参加しやすくなりました。 計画においては、策定開始時と比較し非接触のオンラインツールに対する考え方が社会全体で大きく変わったため、コロナ禍における課題を計画に記載しています。

市民参加推進会議
ヒアリング対象事業 質問及び回答

事業番号② 白井市国土強靱化地域計画 (危機管理課)

質問事項	回答
【審議会に関する質問】	
①審議会開催の周知でホームページ等を活用しなかった理由は。	第1回は書面会議で、第2回は情報公開コーナー、担当課窓口だけでなく、図書館、ホームページでの周知も行っており、チェック漏れのため修正します。
②審議会に公募市民を入れなかった理由は。	災害対策基本法第16条第6項の規定に基づき、千葉県防災会議の組織に準じて市条例において定めるところとされており、本市条例において市長が必要と認める者(2名以内)については、災害時に市と連携が必要な農協及び商工会の職員を任命しています。
③事業期間(R2.4.1~R3.3.31)と審議会の設置期間(R1.7.1~R3.6.30)に齟齬があるが正しい期間は。	防災会議は、新たに設置した審議会ではなく事業開始以前からあり、R1.7.1は、正しくは審議会設置日ではなく、審議する防災会議の委員のうち任期のある委員の委嘱日になります。
④審議会を2回開催(調査票6ページ)との事だが、パブリックコメントの結果をR3.1.28に審議会へ報告している。審議会の開催は3回か。	パブリックコメントの結果として、「意見がなかった」との報告は行っているが、議題としていなかったことから、2回の開催としています。
⑤計画策定のための審議会が2回開催では足りないのでは。また、出席人数が6割では少ないのでは。	国土強靱化地域計画については、総合計画に掲載している事業が対象となっているなどの計画が持つ性格や、会議開催前に資料を送付しており、意見調整も図られており、問題はなかったと考えています。
⑥審議会委員の年齢層や性別について	市町村防災会議については、災害対策基本法により、都道府県防災会議の組織及び所掌事務の例に準ずるとなっており、関係する機関の職を持って委員に充てているため、年齢については把握しておりません。 性別については30名のうち2名が女性の委員です。
【パブリックコメントに関する質問】	
⑦パブリックコメントが0件の理由は。	計画の内容が、リスクシナリオを踏まえ国土強靱化のために市が取り組むべき指針性を持つ事業の大枠を示したものであり、市民から意見の出しづらい計画であるためと考えます。

<p>⑧パブリックコメントの意見提出の資格を市内の事業者や団体のみにした理由は、</p>	<p>市内に在住、在勤又は在学の方、及び市内に事業所を有する法人や団体とした理由は、本計画が市の計画であるため、市で生活又は仕事等をする方に限定することが妥当であると考えたためです。</p>
<p>【意見交換会に関する質問】</p>	
<p>⑨意見交換会の結果公表を担当課窓口だけで行った理由は、</p>	<p>参加者を限定して開催した意見交換会だったことによるものです。</p>
<p>⑩意見交換会後に審議会が開催されていないが、意見交換会での意見はどのように取り扱われたか。</p>	<p>計画案への修正意見はなく、質疑に対する回答で完結しています。</p>
<p>⑪意見交換会は、2回共に市役所で行っているが、2回目は参加者が8名のみ。審議会に市民個人は入っていないため、広く意見を聞くためにも各センターでの実施は検討しなかったか。</p>	<p>当初、市民個人が参加できる説明会の開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、不特定多数の参加者が大勢参加するような説明会の開催は難しいと判断し、地域で防災を担う自治会や自主防災会から参加者を募って行う意見交換会に変更したものです。</p>
<p>⑫意見交換会での市民からの意見の数は何件か。</p>	<p>計画案への修正意見はありませんでしたが、計画案や防災に関する質問や意見については26件ありました。</p>
<p>【その他の質問】</p>	
<p>⑬コロナによる計画策定への影響はあったか。あった場合、どのような工夫・対応をとったか。</p>	<p>会議、意見交換会の開催において影響があったと考えています。開催方法や参加人数、対象者の選定により、対応しました。</p>

市民参加推進会議
ヒアリング対象事業 質問及び回答

事業番号③ 白井市地域防災計画の策定 (危機管理課)

質問事項	回答
【審議会に関する質問】	
①審議会開催の周知でホームページ等を活用しなかった理由は。	第1回、第3回は書面会議で、第2回は情報公開コーナー、担当課窓口だけでなく、図書館、ホームページでの周知も行っており、チェック漏れのため修正します。
②白井市国土強靱化地域計画策定と審議会の委員が同じだが、連携はあったか。また、各委員会の役割について委員へ事前説明されたか。	第2回の防災会議において、両計画案を説明して審議していただいています。 委員の役割については、地域防災計画の策定とその推進、及び防災に関する重要事項を審議することであり、事前に説明を行っています。
③事業期間 (R1. 8. 1～R3. 3. 25) と審議会の設置期間 (R1. 7. 1～R3. 6. 30) に齟齬があるが、正しい期間は。	審議会は、本事業を審議するために新たに設置した機関ではなく、以前からある防災会議となります。審議会の設置期間は、審議する防災会議委員のうち任期のある委員の任期を記載したため、事業期間と一致しなかったものです。
④審議会設置はR1. 7. 1～とあるが、第1回目はR2. 7 (書面会議) とされている。どちらが正しいか。	防災会議は、新たに設置した審議会ではなく事業開始以前からあり、R1. 7. 1は、正しくは審議会設置日ではなく、審議する防災会議の委員のうち任期のある委員の委嘱日になります。
【パブリックコメントに関する質問】	
⑤パブリックコメントの意見件数を多くするために工夫があったか。	当初は、市民への説明会を行った上でパブリックコメントを行うことで、多くの意見をいただくことを予定していました。 しかし、コロナ禍のため不特定多数の方が多数参加するような説明会の開催が難しかったため、自治会及び自主防災組織から参加者を募っての意見交換会とし、そのうえでパブリックコメントを実施することで、特に地域防災を担う方々から意見をいただけるように配慮したものです。
⑥パブリックコメントでの意見はどのように計画に反映されたか。	関係各課で意見について検討して回答を作成。回答により計画案を修正し、防災会議に諮り反映しています。

【意見交換会に関する質問】	
⑦意見交換会の市の考え方の公表が1年後になった理由は。	令和3年となっているのは、令和2年の誤りです。
⑧意見交換会での意見は審議会にどのように反映されたか。	修正案についての修正意見がなかったため、反映事項はありませんでした。
⑨意見交換会は、2回共に市役所で行っているが、審議会に市民個人が入っていないため、広く意見を聞くためにも各センターでの実施は検討しなかったか。	当初、市民個人が参加できる説明会の開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、不特定多数の参加者が多く参加するような説明会の開催は難しいと判断し、地域防災を担う自治会や自主防災組織から参加者を募って行う意見交換会に変更したものです。
⑩意見交換会での市民からの意見の数は何件か。	計画案への修正意見はありませんでした。なお、計画案や防災に関する質問や要望は21件ありました。
【その他の質問】	
⑪コロナによる計画策定への影響はあったか。あった場合、どのような工夫・対応をとったか。	会議、意見交換会の開催において影響があったと考えています。開催方法や参加人数、対象者の選定により、対応しました。

令和2年度市民参加実施事業 評価まとめ表 事業番号⑤ 第5次総合計画後期基本計画策定

委員氏名		◎ 良好 25点		○ 妥当 18点		○ 妥当 19点		◎ 良好 28点	
総合評価 ①+②+③ 上限(30点)		◎ 良好 25点		○ 妥当 18点		○ 妥当 19点		◎ 良好 28点	
総合コメント		・概ね良好な取組みがなされている。		・あらゆる方法を取り込まれており大変素晴らしい。しかし、状況は一変していますので、私は広範なとらえ方ではなく、そもそもの事業の概要や目的を狭義なとらえ方をした方が、白井市の未来はあると思います。		・市の最上位計画であることから、様々な市民参加の手法が行われており、基本的には問題はなかったと思います。ただし、アンケート調査の方法については、もう少し工夫が必要であったのではないかと思います。		・総合計画の策定に相応しく、積極的に市民の声を聞こうとした姿勢が伺えた。パブリックコメントやワークショップ等で集められた意見が審議会の議論に反映されていたか気になるが、実施時期から考えると、ちゃんと反映されていたのではないかと推察される。	
担当課ヒアリング 質問事項				・ワークショップ(令和2年度)が行われ盛況な様子うかがわれます。しかし、それを文書で残し、又職員同士で共有され、次に生かすようきめ細やかな対策をとられていますか。		・若い世代へのアンケート調査の回収の件数が少ないが、何か理由があるのでしょうか。タウンミーティングのワークショップの参加者数が少ないケースもあったが、何か理由があるのでしょうか。		・今回のようなバランスの良い市民参加の場が実現した要因は何か?専門家による助言だったのか?もしくは積極的な職員が参加していたのか?これまでの総合計画の策定におけるノウハウなのか? ・パブリックコメントの意見において、「今後の参考とする」とされた意見はどのように審議会にフィードバックされたのか?	
評価項目		評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント
①市民参加の方法	評点	10	・4方法の実施は評価出来る。	7	・あらゆる方法を取り入れている。しかし、具体的な方向性は見えてきません。地球環境についてなのか、少子化についてなのか、内容を多角的にとらえず、焦点を絞ったアンケートにした方がよいと思う。諸外国に打ち勝つためにもその点を意識された方がよいと思います。	7	・市の最上位計画である総合計画の策定において、必要な市民参加は行われていると思います。	10	
	区分	適切		概ね適切		概ね適切		適切	
②市民参加の 手続き (基準)	評点	8		6		6		9	
	区分	妥当		要改善		要改善		良好	
③市民参加の 手続き (水準)	評点	7		5		6		9	
	区分	とても積極的		積極的		積極的		とても積極的	
手法ごとの評価		評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント
審議会の設置	基準		・評価出来る。	基準	・公募委員の地域が偏らないよう、又、年齢層も偏らないよう配慮されている。	基準	・審議会に関しては問題はなかったと思います。	基準	・男女バランスが良く、地域バランスも良い。公募市民も十分参加している。
	10			7		8		9	
	水準		・結果公表が1か月以内でないのが惜しい。	水準	・コンスタントに会議がなされている。	水準	・問題はなかったと思います。	水準	
	9			6		6		9	
パブリックコメント (意見公募)募集	基準		・概ね良好。	基準	・広報しつらい、メール等を利用して会議が一般に周知されていない。	基準	・パブリックコメントについて大きな問題はなかったと思います。	基準	・広報もしっかりとなされており、大きな問題はない。
	8			6		7		8	
	水準		・募集期間、提供資料が不足。	水準	・会議録の公開が2か月以内となっている。	水準	・一つ気になるのは、市にとって重要な計画であることから、パブリックコメントの期間をもう少し長くしても良かったと思います。	水準	・パブリックコメントの意見について、全てが反映されていなかった。今後の参考とするとされた意見は、審議会に判断されたのか?
	7			5		8		8	
アンケート 調査の実施	基準		・概ね良好だが、事前周知の方法に不足がある。	基準	・プライバシーに関わる情報等非公開でアンケートをされることはよいです。	基準	・アンケートに関しては、もう少し回収率を上げる工夫が必要であったと思います。	基準	・様々な層にアクセスしようとしていることが評価できた。
	9			7		6		10	
	水準		・上記に同じ	水準	・Webによるアンケートは非常によいと思います。	水準	・若い世代へのアンケート調査など、回答数を増やす取り組みをもう少し積極的に取組む必要があったと思います。	水準	
	9			5		4		10	
ワークショップの 開催	基準		・一部に取組不足がみられる。	基準	・タウンミーティングの意見交換会(令和元年度の時)を踏まえて令和2年度の意見交換会が活発な様子うかがえます。	基準	・ワークショップの開催周知が積極的に行われていますが、タウンミーティングでは参加人数が少ない回もあり、何か理由があったのか気になるところです。	基準	
	7			7		6		10	
	水準		・上記に同じ	水準	・土日に開かれているのは大変望ましい。	水準	・ワークショップの開催通知は、積極的に行われていると思います。	水準	・通常の広報以外にも参加者を増やすための取り組みが行われていた点が評価できた。参加者も多く、大変良い機会になったのではないかと推察される。
	6			6		8		10	

令和2年度市民参加実施事業 評価まとめ表 事業番号⑤ 第5次総合計画後期基本計画策定

委員氏名		平均(小数点以下切り捨て)								
総合評価 ①+②+③ 上限(30点)	○ 妥当 14点	◎ 良好 21点	○ 妥当 15点							
◎ 良好 20点	◎ 良好 20点	◎ 良好 20点	◎ 良好 20点							
総合コメント	1.公募委員に年齢の偏りがある。66歳以上の応募者が56%にも拘わらず、0人。無作為抽出は不要ではない。 2.審議会の最後の2回の出席率が低過ぎる。日程調整をするべきだった。 3.パブリックコメントの時期が遅く、審議会への報告等が8/21と事業終了間際であり、意見等に対する委員の検討時間が無い。 4.アンケートを4件実施しているが、2回は審議会への報告もなく、1件はいつ報告したのかは不明。計画策定にどのように活かされたのか、良く解らない。 5.2種類のワークショップの違いが不明であると共に、計画策定にどのように活かされたのか不明。審議会への報告なし。 6.手続き面だけではなく、内容・結果の美質的な面でも評価すべきだと思う。	・将来を考慮したもっと若い世代の委員参加が望ましい。	白井市の根幹を成す計画であり、市民の関心も高い計画である。情報・周知の伝達の方法・工夫により、積極的な市民参加事業となる。 ・応募が多かったりと市民の関心の高さがわかる。アイデアは良いが、保護者アンケートの回収が81件は少ないと思うので、どうすれば回収率が上がるのか検討してほしい。							
担当課ヒアリング 質問事項	1.公募委員は、白井市総合計画審議会の委員として平成29年8月に就任し、平成31年1月4日から今回の評価対象である第5次総合計画後期基本計画策定事業に携わったということですね。 2.アンケートの内、若い世代へのアンケートとモニターアンケートを審議会に何故報告しなかったのですか? 3.タウンミーティングと意見交換会とは、どこが違うのですか? 4.R1年9月に実施したタウンミーティングの参加者が少なかった理由は何ですか?それに比較してR2年1月・2月のワークショップの参加者が増えた理由は何ですか?		・ワークショップ後、資料は公開していないとなっているが、公開先にチェックがあるのはなぜ。							
評価項目	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント		
①市民参加の方法	評点 5	1.審議会の設置は平成31年1月もしくは第1回の4月からではありませんか。 2.市民参加の手法を多く使ったのは良かったと思います。	7		7	・市民にとっても関心が高い計画である。ワークショップの開催は、市民との直接意見交換で、非常に効果的である。パブリックコメント、アンケートに於いては、意見を取るための工夫一つでより大きな意見が期待できたと思われる。	7	・eモニターの抽出理由に(対象者は～)とあるが、回収率45.2%は低いと思う。		
	区分 やや不適切		概ね適切		概ね適切		概ね適切			
②市民参加の手続き(基準)	評点 5		8		5		7			
	区分 要改善		妥当		要改善		妥当			
③市民参加の手続き(水準)	評点 4		6		3		6			
	区分 やや積極的		積極的		やや積極的		積極的			
手法ごとの評価	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント		
審議会の設置	基準	1.公募者16人中、3名を選び、2名は無作為抽出とする理由は?応募者が多いため5名共公募者から選んでも良いのではないか。 2.不採用者には不採用の理由を説明した方が良いのではないか。 3.第10回と第11回の各申書を決定時期の出席率が低いことに問題がある。全体で66.47%。公募委員は40~60%。日程調整すべきであった。 4.公募委員の応募者が66歳以上が9名ありながら、決定者0人は何故なのか?	基準	・総合計画でもあり、将来を考慮したもっと若い世代の委員参加が望ましい。	基準	・ほぼ基準通りである。	基準	・委員の都合を確認しているのに出席率が悪い(低い)回あるのはなぜ。		
	6		9		8		7			
	水準		6		水準		水準		水準	・もう少し日程調整できたのではないか。
	5		6		6		6		6	
パブリックコメント(意見公募)募集	基準	・意見の件数が6人から20件は、他の事案に比較して多い。関心が高いことが良く解る。審議会への報告が最後の審議会では遅すぎる。委員が検討する時間が無い。	基準	・公募意見のとりまとめがされていない。	基準	・ほぼ基準通りであるが、積極的に意見を取る姿勢が見られない。	基準	・意見が多くていいと思う。		
	5		9		5		7			
	水準		水準		水準		水準		・根幹を成す計画、積極的に意見を知る工夫がほしい。	
	2		6		2		7		5	
アンケート調査の実施	基準	1.4つのアンケートを実施したことは良かった。 2.4つを同一基準で評価するのは難しい。 3.転出入者アンケートは何件の転出入者があったのか?いつの審議会に報告したのか不明。 4.若い世代へのアンケートの回収件数が81件だが、予定件数に対して回収率はどうだったのか? 5.モニターへの回収督促をすべきではなかったか。	基準	・各センターでの結果公表追加が望ましい。	基準	・アンケートの実施方法、周知など不十分と思われる。	基準	・窓口でお願いしたり、保護者にQRコードを渡すのは良いアイデアだと思う。		
	6		9		5		7			
	水準		水準		水準		水準		・eモニター制を知らない人が多いと思う。	
	5		9		2		7		6	
ワークショップの開催	基準	・事前周知を積極的に行ったことは分かる。	基準	・会議資料の公開が無い。 ・終了後の意見受けが無い。	基準	・タウンミーティング・意見交換会に於いて、参加者募集の周知の方法に工夫の跡も見られる。	基準	・令和元年の4回のみ出席がなぜ多いのか。		
	6		7		5		7			
	水準		水準		水準		水準		・市民の関心も高い計画である。開催資料の配布にとどまらず、声掛けなど積極的な行動がほしい。	
	4		5		3		6		6	

令和2年度市民参加実施事業 評価まとめ表 事業番号㉔ 白井市第2次教育大綱策定事業

委員氏名									
総合評価 ①+②+③ 上限(30点)		◎ 良好	21点	○ 妥当	17点	◎ 良好	20点	◎ 良好	23点
総合コメント		・市民参加の方法がパブリックコメントのみというものは取組み不足。		・市民意見交換会(令和2年1月26日・文化センター)を行われたことは(学校・子育て分野の意見について計画策定の参考とした)、どこまで活発な意見の交換がなされたのでしょうか。		・パブリックコメントの手続きなどに関しては、基本的に問題が無かったと思います。ただ、ホームページのアクセス件数が少ないこと、パブリックコメントの件数も多くないことから、市民への周知方法についてもう少し積極的に進めても良かったと思います。		・専門的な内容であったため、パブリックコメントだけを実施したことは理解できるが、そうであれば、もう少し積極的にパブリックコメントを実施し、それらの意見を審議会にフィードバックする機会があっても良かったのではないかと考えられる。	
担当課ヒアリング 質問事項		・独自の審議会設置やアンケート調査の実施などは考慮に入れたのか。		・調査票3ページの8. 自己評価の文面にある「住民意識調査」「市民意見交換会」を活用しとあり、「活用し」は適切な表現ではないと思われます。「行い」が正確ではないかと思われます。いかがでしょうか。		・パブリックコメントの件数が少ない理由は何かありますでしょうか。		・今回パブリックコメントのみ実施した理由について教えてください。 ・パブリックコメントで吸い上げられた意見をあまり反映できなかった理由について教えてください。	
評価項目		評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント
①市民参加の方法	評点	6	・パブリックコメントのみの市民参加では不足。	6	・抜かり落ちないが、1人の5件の意見が今後の参考とする意見として反映されるものとしていただけを期待します。コメント(意見数)は少ないです。	6	市民の意見を把握するため、パブリックコメントは必要な参加手法であったと思います。	6	・内容が専門的で柔軟ではないと考えられるため、パブリックコメントだけ行ったことは理解できるが、そうであれば、パブリックコメントをもっと積極的に行い、市民からの意見を吸い上げる努力があっても良かったのではないかと考えられた。
	区分	やや不適切		やや不適切		やや不適切		やや不適切	
②市民参加の手続き(基準)	評点	9	/	6	/	8	/	9	/
	区分	良好		要改善		妥当		良好	
③市民参加の手続き(水準)	評点	6	/	5	/	6	/	8	/
	区分	積極的		積極的		積極的		とても積極的	
手法ごとの評価		評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント
パブリックコメント (意見公募)募集	基準		・概ね適切であった。	基準	・すべて網羅されている。	基準	・パブリックコメントの手続きにおいて問題はなかったと思います。	基準	・パブリックコメントの基本的事項を抑えられていた。
	9	6		8		9			
	水準		・上記に同じ	水準	・計画や条例の概要が出されていない。	水準	・もう少し周知方法を積極的に行っても良かったと思います。	水準	・市民参加の機会がパブリックコメントだけであったにも関わらず、意見がほとんど反映されていない。審議会で検討する必要はなかったのか?
	6	5		6		8			

令和2年度市民参加実施事業 評価まとめ表 事業番号⑥ 白井市第2次教育大綱策定事業

委員氏名								平均（小数点以下切り捨て）			
総合評価 ①+②+③ 上限（30点）		○ 妥当	14点	○ 妥当	17点	× 不良	5点	◎ 良好	20点	○ 妥当	17点
総合コメント		1.市民参加の方法として、パブリックコメントだけでは不十分です。 2.アンケート調査を実施したとの記載があるが、何故、調査票に資料が添付されていないのか疑問に思う。その①内容(概要)、②計画策定時に反映したのか、③反映した内容を記載して欲しい。 3.審議会設置の代わりとして各機関と協議を行った内容及び計画策定に反映した内容を記載して欲しい。 4.手続き面だけではなく、内容・結果の実質的な面でも評価すべきだと思う。		・協議を行った審議会には市民も含まれているが、本件への直接的な市民参加としてはパブリックコメントだけで、アンケートは既存ルーチンを利用しており、これらがどの様に組み合わせて活用されたかが不明。市民参加が求められたので、パブリックコメントだけでもやってみたとの印象を拭えない。		・本事業報告からは市民参加という形式づくりをただで市民参加事業とはいいがたい。 ・教育委員会内の各課に於いてアンケート調査を実施とあるが、実態が不明。また「白井市第5次総合計画後期基本計画」策定の際の「住民意識調査」など活用としたが、詳細不明。		・パブリックコメントの募集となっているが、アンケートも実施しているので良いと思う。			
担当課ヒアリング 質問事項		・パブコメの手続きは概ね基準通りだが、アクセス数13件と意見は1人では少なすぎる。市民参加の手法として唯一採用したにも拘わらず、この結果に対して、どのように考えていますか？				・各分野の審議会、校長会、教頭会などの意見を審議会を設けて論議すべきではなかったか。					
評価項目		評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント		
①市民参加の方法	評点	2	・総合コメントのとおり。	4	・協議を行った審議会には市民も含まれているが、本件への直接的な市民参加としてはパブリックコメントだけ。アンケートは既存ルーチンを利用しており、これらがどの様に活用されたかが不明。	1	・本事業に於いて、唯一直接広く市民の意見を集めるために行われた手法にも拘らず、積極的に取り組んでいるとは感じられず、市民参加の効果も無いに等しい。	7		4	
	区分	不適切		不適切		不適切		概ね適切		不適切	
②市民参加の手続き(基準)	評点	8		9		3		7		7	
	区分	妥当		良好		不良		妥当		妥当	
③市民参加の手続き(水準)	評点	4		4		1		6		5	
	区分	やや積極的		やや積極的		普通		積極的		積極的	
手法ごとの評価		評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント		
パブリックコメント (意見公募)募集	基準			基準		基準	・パブリックコメントのほぼ基準は満たしていると思われるが、積極的に意見を取る姿勢が見られない。	基準	・パブコメの収集が目的であれば期間はもう少し長くても良かったと思う。	基準	
	8			9		3		7		7	
	水準			水準	・概要版が作成されていない。	水準	・積極的に意見をとる工夫がほしい。	水準		水準	
	4			4		1		6		5	

令和2年度市民参加実施事業 評価まとめ表 事業番号⑦ 白井市教育振興基本計画策定事業

委員氏名									
総合評価 ①+②+③ 上限(30点)		○ 妥当	17点	○ 妥当	17点	○ 妥当	17点	○ 妥当	19点
総合コメント		・パブリックコメントのみの方法では不足。		・1月26日文化センターにて行われた意見交換会で核心にせまった内容の議論がなされたのでしょうか。		・パブリックコメントの手続きなどに関しては、基本的に問題が無かったと思います。また、SNSやQRコードを活用して多くの市民から意見を高めようとしたことも評価できると思います。ただ、パブリックコメントの件数が0ということは、何かあったのでしょうか。		・専門的な内容であったため、パブリックコメントだけを実施したことは理解できるが、そうであれば、もう少し積極的にパブリックコメントを実施しても良かったのではないかと考えられる。オンラインアンケートを用いて若い人が手軽に参加できる手法を用いたことは評価できるが、それらが若い人に浸透していなかったのではないかと考えられる。わかりやすい計画概要などを作成する、チラシを作るなど、積極的に広報すべきではなかったか？	
担当課ヒアリング 質問事項		・独自の審議会設置やアンケート調査の実施などは考慮に入れたのか。		・計画期間は令和3年4月から令和7年3月までとなっています。コロナ収束のめどがたちませんのでその点を意識した計画文書を作成することはできないのでしょうか。教育まで上流階級・中産階級と分かれて物事を考えていくということでしょうか。		・パブリックコメントの件数が0というのは、何か理由があるのでしょうか。		・QRコードでオンラインアンケートを行なった理由について教えてください。若い方の参加を促すためでしょうか？そうであれば、若い人がアクセスできる場所に広報をすることは考えませんでしたか？	
評価項目		評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント
①市民参加の方法	評点	6	・市民参加の方法が1つだけでは不足。	6	・パブリックコメントが1月に実施され、アクセス数は130件程であった。しかし、パブリックコメントの意見件数は0件とは少なすぎます。いかがなものでしょうか。	6	・市民の意見を把握するため、パブリックコメントは必要な参加手法であったと思います。	5	・専門的な内容であるため、パブリックコメントのみ行なったことは理解できるが、パブリックコメントが0件であったため、評価が低くなっている。
	区分	やや不適切		やや不適切		やや不適切		やや不適切	
②市民参加の手続き(基準)	評点	7	/	6	/	7	/	8	/
	区分	妥当		要改善		妥当			
③市民参加の手続き(水準)	評点	4	/	5	/	4	/	6	/
	区分	やや積極的		積極的		やや積極的		積極的	
手法ごとの評価		評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント
パブリックコメント (意見公募)募集	基準	7	・結果公表をHPだけでは不十分。	基準	・条例の求める基準に沿っています。 ・SNSでの配信は新たな取組みとして評価できます。	基準	・パブリックコメントの手続きとして問題は無かったと思います。	基準	・パブリックコメントで求められる内容はクリアしている。
	7			6		7		8	
	水準	4	・上記に同じ	水準	・事前にセンター等に自ら足を運んで周知していない。	水準	・応募方法としてSNSを活用、資料提供としてQRコードを活用していることなど、より多くの市民から意見を高めようとしているところは良かったと思います。	水準	・QRコードを用いてオンラインアンケートを実施したことは評価できるが、あまり利用されていないのではないかと考えられる。
	4			5		4		6	

令和2年度市民参加実施事業 評価まとめ表 事業番号⑦ 白井市教育振興基本計画策定事業

委員氏名								平均（小数点以下切り捨て）				
総合評価 ①+②+③ 上限（30点）		△ 要改善	12点	○ 妥当	17点	× 不良	6点	○ 妥当	17点	○ 妥当	15点	
総合コメント		1.市民参加の方法として、パブリックコメントだけでは不十分です。 2.教育委員会のアンケート調査の内容や住民意識調査の内容について、何故、調査票に資料が添付されていないのか疑問に思う。その①内容(概要)は？②計画策定時に反映したのか、③反映した内容を記載して欲しい。 3.審議会設置の代わりとして各機関と協議を行ったと記載されているが、その内容及び計画策定に活用・参考にし、反映した内容を記載して欲しい。 4.パブコメの計画案がボリュームがあるのであれば、概要を作成して提供した方が市民に分かり易かったのではないかな。 5.手続き面だけでなく、内容・結果の実質的な面でも評価すべきだと思う。		・協議を行った審議会には市民も含まれているが、本件への直接的な市民参加としてはパブリックコメントだけで、アンケートは既存ルーチンを利用しており、これらがどの様に組み合わせて活用されたかが不明。 市民参加が求められたので、パブリックコメントだけでもやってみたとの印象を拭えない。		・本事業報告からは市民参加という形式づくりをしただけで市民参加事業とはいえない。 ・教育委員会内の各課に於いてアンケート調査を実施とあるが、実態が不明。また「白井市第5次総合計画後期基本計画」策定の際の「住民意識調査」など活用としたが、詳細不明。		・パブリックコメント募集ではあるが、アンケート調査なども行っているため適切だと思う。				
担当課ヒアリング 質問事項				・各分野の審議会、校長会、教頭会などの意見を審議会を設けて論議すべきではなかったか。								
評価項目		評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント			
①市民参加の方法	評点	2		4	・協議を行った審議会には市民も含まれているが、本件への直接的な市民参加としてはパブリックコメントだけ。アンケートは既存ルーチンを利用しており、これらがどの様に活用されたかが不明。	1	・本事業に於いて、唯一直接広く市民の意見を集めるために行われた手法であるが、市民参加の効果は無いに等しい。	7	・せっかくの募集にコメントがなかったのが残念だと思う。	4		
	区分	不適切		不適切		不適切		概ね適切		不適切		
②市民参加の手続き(基準)	評点	6		9		4		6		6		
	区分	要改善		良好		不良		要改善		要改善		
③市民参加の手続き(水準)	評点	4		4		1		4		4		
	区分	やや積極的		やや積極的		普通		やや積極的		やや積極的		
手法ごとの評価		評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント			
パブリックコメント (意見公募)募集	基準			基準		基準	・パブリックコメントの発信に於いては多少SNSやQRコードなど工夫は見られる。	基準	・アクセスしやすい工夫は良いと思う。	基準		
	6	9		4		6		6				
	水準			水準		・概要版が作成されていない。 ・内容が広範囲で、資料量も膨大である。意見を取るための方策がほしい。例えば、是非市民意見がほしいところを強調するなど。		水準		・期間をもう少し長くしても良かったと思う。	水準	
	4	4		1				4			4	

令和2年度市民参加実施事業 評価まとめ表 事業番号⑧
 障害者計画2016-2025中間見直し及び第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画策定事業

委員氏名		◎ 良好 23点		○ 妥当 14点		○ 妥当 19点		◎ 良好 23点		
総合評価 ①+②+③ 上限(30点)		◎ 良好 23点		○ 妥当 14点		○ 妥当 19点		◎ 良好 23点		
総合コメント		・概ね適切。		・内容が特異したものであるため、法律に関すること、障害福祉に関すること、専門的なこと、あらゆる知識が必要だと思われました。障害児通所支援等の提供量の見込みを促す計画であるなら、特定の障害者団体のヒアリングは必要であったとは甚だ言い難いと思われま。		・市民参加方法として、パブリックコメントやアンケート調査だけではなく、関係者個別にヒアリング調査を実施したことは良かったと思います。ただ、パブリックコメントの周知方法は、もう少し積極的に行っても良かったと思います。		・様々な市民参加の手法を組み合わせたことが評価できた。特に、団体へのヒアリングを行なって、より関係の深いステークホルダーの意見を取り入れようとしていることも積極的であった。その他に該当するため、本枠組みで評価することが難しかったが、担当する職員にとっても良い機会になったのではないかと考えられた。		
担当課ヒアリング 質問事項		・市民公募委員の人数は妥当か。		・特別に団体の方に(補助者の方含む)かなりプライバシーに配慮した形の質問事項が必要と思われまますが、どこまで内容を吟味した項目を考えられましたのでしょうか。		・ホームページのアクセス数や、パブリックコメントの件数が少ない理由は何かあるのでしょうか。		・資料等を福祉施設で公開しなかったのは何故でしょうか? ・ヒアリングはどのように反映したのでしょうか?		
評価項目		評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	
①市民参加の方法	評点	10	・よく取り組まれている。	6	・各手法を取り入れ素晴らしい。公募委員の選出において、清水口小学校区や南山小学校区等からの応募者はなく、地域の偏りがある事が気になります。	7	・市民参加の方法として、パブリックコメントやアンケート調査だけではなく、ヒアリング調査も実施したことは良かったと思います。	8	・様々な市民参加の手法を組み合わせて、バランスの良い取り組みとなったことが評価できる。	
	区分	適切		やや不適切		概ね適切		概ね適切		
②市民参加の手続き(基準)	評点	8	/	4	/	7	/	8	/	
	区分	妥当		不良		妥当		妥当		
③市民参加の手続き(水準)	評点	5	/	4	/	5	/	7	/	
	区分	積極的		やや積極的		積極的		とても積極的		
手法ごとの評価		評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	
審議会の設置	基準	8	・概ね適切だが、公募委員の比率を30%以上にしたい。	基準	・情報公開コーナー、HP、図書館以外周知されていないのが残念です。	基準	・審議会の進め方として大きな問題はなかったと思います。	基準	/	
	8	4		7		8				
	水準	5		水準		5		水準		・女性の割合が多いことが評価できる。福祉施設等で公開しても良かったのではないかと。
	5	3		5		6				
パブリックコメント(意見公募)募集	基準	9	・概ね適切だが、意見がトータルで1件のみとは物足りない。	基準	・専門的な内容であるが基準に沿っているため評価にあたいする。	基準	・応募方法についてホームページを活用するなど、パブリックコメントの手続きとしては問題なかったと思います。	基準	・二つ目のパブリックコメントの結果は審議会で共有されなかったのでしょうか?	
	9	4		7		10				
	水準	4		水準		3		水準		・ホームページから入力できるようにしたことは評価できた。結果として0件であったが、それをHP等で公開しなかったのでしょうか。
	4	3		3		8				
アンケート調査の実施	基準	10	・適切。	基準	・障害者手帳を所持していない市民に900名アンケートされたところ、どのような内容なのか気になります。	基準	・アンケートの手続きとして問題はなかったと思います。	基準	・本計画の主旨にあったアンケートの方法がとられている。 ・障害者手帳所持者は全員、持っていない人は無作為とすることで、重み付けをしていることは評価できた。	
	10	7		9		8				
	水準	9		水準		9		水準		・アンケートの回収率を上げる工夫など行われており、問題なかったと思います。
	9	7		9		8				
その他の方法	基準	8	・概ね適切だが、事前周知の方法は問題有。	基準	・特定された事業であるため一概に統一したものの見方をすることは難しい。	基準	・アンケートだけではなく、個別に関係者にヒアリングを行うことは必要だと思います。	基準	・条別に記載がなかったため、評価がしづらかったが、本計画の策定においては重要な位置づけを占めたものと推察される。	
	8	4		8		8				
	水準	5		水準		3		水準		・ヒアリングの内容の要点を公開しているため評価を高くした。
	5	3		3		8				

令和2年度市民参加実施事業 評価まとめ表 事業番号⑧
 障害者計画2016-2025中間見直し及び第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画策定事業

委員氏名										平均（小数点以下切り捨て）					
総合評価 ①+②+③ 上限（30点）		△ 要改善	12点	◎ 良好	21点	× 不良	9点	◎ 良好	24点	○ 妥当	18点				
総合コメント		1.審議会の第1回目と2回目の間隔が9ヶ月は長すぎる。審議会とかが工夫が必要ではなかったのか。 2.公募委員の数が少ないのではないか。 3.パブリックコメントを実施したが意見が無かったのは内容に問題又は工夫が足りなかったからではないか。 4.アンケートの結果やヒアリング調査を計画策定に、どのように活かしたのか不明。 5.会議は公開の為、事前に資料を公開した方が良いと思う。 6.手続き面だけでなく、内容・結果の実質的な面でも評価すべきだと思う。				・複数の手法で障害者個人の意見を集めているが、審議会では公募人数が少なく、もっと増やすべきではないか。 ・結果公表までの時間がかりすぎている。 また、結果に基づいた議論がしっかりとされたのか不明。				・初めての計画策定事業でない。審議会の開催から推察するに、十分な審議が行われたか疑問、パブリックコメント実施については検討を有す。				・全体的にバランスがとれていると思う。重要だがデリケートな事なのでもっと良くなってほしい。	
担当課ヒアリング 質問事項		1.6団体は、市内の総団体数の何割ですか。 2.応募者の51歳～65歳の2名を不採用とした理由は何ですか。 3.パブリックコメントを行ったが、意見が無かった理由は何だと思っていますか。 4.アンケートの報告を審議会に何時したのですか？ もし、しなかったのであれば、その理由を教えてください。 5.ヒアリングの日時から開催記録の公表日まで1年は長すぎるのではないか。 6.ヒアリング団体を3団体とした理由は？ 又何故この3団体としたのですか？													
評価項目		評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント						
①市民参加の方法	評点	5	・色々な手法を用いているのは良かったと思います。その手法を用いて得られた結果がどのように計画に活かされたのか具体的に説明があれば良かったのに、無いため、活かすためのものが得られなかったのではないかという疑問を持った。	7		3	・アンケート調査の実施については実施方法に満足しないが評価。審議会、パブリックコメントについては評価せず。その他の手法については、担当課による業界団体ヒアリングで市民参加としては適切でない判断、評価対象外とした。	9	・パブコメが少ないのが少し気になる。	6					
	区分	やや不適切		概ね適切		不適切		適切		やや不適切					
②市民参加の手続き(基準)	評点	5		9		4		8		6					
	区分	要改善		良好		不良		妥当		要改善					
③市民参加の手続き(水準)	評点	2		5		2		7		4					
	区分	やや積極的		積極的		やや積極的		とても積極的		やや積極的					
手法ごとの評価		評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント						
審議会の設置	基準		・会議は公開としているのだから、傍聴者のために会議資料を事前公開にした方が参加し易いのではないか。	基準		基準	・審議スケジュールが問題である。第1回2018年10月、第2回～第5回2020年7月から、2年間近く審議無し。計画通りの審議ができたのか疑問である。	基準	・男女比・出席率ともに良いと思う。	基準					
	6	9		2		9		6							
	水準			水準				水準			水準		水準		
	3			4				1			8		4		
パブリックコメント(意見公募)募集	基準		・意見の件数が「0」なのは、やり方に問題はなかったのか。	基準		基準	・基準は満たしていると思うが、意見は無し。積極的に意見を取る姿勢が見られない。	基準	・期間も長めに設定されていて良いと思う。	基準					
	4	9		4		8		6							
	水準			水準				水準			水準		水準		
	2			6				1			6		4		
アンケート調査の実施	基準			基準		基準	・回収率も高く、基準通りと思われるが選定者の範囲や、プライバシーについて疑問も残る。	基準	・期間が長めになっているのは良いと思う。回収率がもう少し高ければと思う。	基準					
	7	9		6		8		8							
	水準			水準				水準			水準		水準		
	5			5				4			7		6		
その他の方法	基準		1.ヒアリングの調査目的やその内容は良かったと思う。 2.開催日と開催記録の公表日が前後逆ではないか。 3.ヒアリング団体を3団体とした理由は？ 4.当該団体とした理由は？ 5.ヒアリング結果がどのように活かされたのかを記載した方が良い。	基準		基準		基準	・複数の団体への調査は良いと思う。	基準					
	5	9		—		9		7							
	水準			水準				水準			水準		水準		
	0			5				—			7		4		

評価付表 事業番号⑥ 白井市第2次教育大綱策定事業

資料3

市民参加の方法(A)																			平均(小数点以下切り捨て)
①市民参加の方法		6	6	6	6	2	4	1	7										4
市民参加の手続き(B)																			平均(小数点以下切り捨て)
市民参加手法	基準・水準 項目番号	基準	水準																
パブリックコメント	①	○	○	○	○	○	×	×	○	△	×	○	○	×	×	○	○	7	5
	②	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○		
	③	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	○		
	④	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	×	○	○		
	⑤	△	○	○	○	×	○	○	○	△	○	△	○	○	×	○	○		
	⑥	○	×	○	○	○	×	○	○	○	×	○	×	×	×	○	△		
	⑦	○	×	○	×	○	×	○	○	○	×	○	×	×	×	○	×		
	⑧	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	⑨	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○		
	⑩		○		○		○		○		○		○		○		○		
	⑪		○		○		○		○		×		○		×		×		
評価点数		9	6	6	5	8	6	9	8	8	4	9	4	3	1	7	6		
②基準(小数点以下切り捨て)		9		6		8		9		8		9		3		7		7	
③水準(小数点以下切り捨て)		6		5		6		8		4		4		1		6		5	
合計(①+②+③)		21		17		20		23		14		17		5		20		17	

評価付表 事業番号⑦ 白井市教育振興基本計画策定事業

資料3

市民参加の方法(A)																		平均(小数点以下切り捨て)	
①市民参加の方法		6	6	6	5	2	4	1	7									4	
市民参加の手続き(B)																		平均(小数点以下切り捨て)	
市民参加手法	基準・水準 項目番号	基準	水準	基準	水準														
パブリックコメント	①	○	×	○	×	○	×	○	×	△	×	○	○	×	×	△	×	6	4
	②	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○		
	③	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	○		
	④	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○		
	⑤	△	○	○	×	×	○	○	○	△	○	△	○	○	×	○	○		
	⑥	○	×	○	×	○	×	○	○	○	×	○	×	○	×	○	×		
	⑦	○	×	○	×	○	×	○	○	○	×	○	×	○	×	○	×		
	⑧	—	×	—	○	—	×	—	×	—	×	—	○	—	○	—	×		
	⑨	×	○	○	○	×	○	×	△	△	○	○	×	×	—	×	○		
	⑩		○		○		○		○		○		○		○		○		
	⑪		×		×		×		×		×		○		×		×		
評価点数		7	4	6	5	7	4	8	6	6	4	9	4	4	1	6	4		
②基準(小数点以下切り捨て)		7		6		7		8		6		9		4		6		6	
③水準(小数点以下切り捨て)		4		5		4		6		4		4		1		4		4	
合計(①+②+③)		17		17		17		19		12		17		6		17		15	

資料3

市民参加の方法(A)																		平均(小数点以下切り捨て)		
①市民参加の方法		10	6	7	8	5	7	3	9									6		
市民参加の手続き(B)																		平均(小数点以下切り捨て)		
市民参加手法	基準・水準 項目番号	基準	水準	基準	水準															
審議会	①	○	×	○	△	○	×	○	×	×	○	×	×	×	×	○	○	6	4	
	②	—	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—	○			
	③	○	×	○	○	○	×	○	○	△	×	○	×	○	×	○	○			
	④	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	△	○	×	×	○	○			△
	⑤	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	×	○			△
	⑥	○	×	○	○	○	×	○	×	△	×	○	○	×	○	○	×			×
	⑦	○	×	○	△	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×			×
	⑧	△	×	△	△	×	×	△	×	△	×	○	×	○	×	○	×			×
	⑨	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	×	○			△
	⑩	○	○	△	○	×	○	×	○	△	○	○	○	○	○	×	○			○
	評価点数	8	5	4	3	7	5	8	6	6	3	9	4	2	1	9	8			
パブリックコメント	①	○	○	△	×	○	—	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	6	4	
	②	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○			○
	③	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	○			○
	④	○	○	○	○	○	×	○	○	△	×	○	○	○	×	○	○			○
	⑤	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○			○
	⑥	○	×	○	×	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○			×
	⑦	△	×	○	×	×	×	○	○	○	×	○	○	×	×	×	×			×
	⑧	—	△	—	×	—	×	—	×	—	×	—	△	—	×	—	△			△
	⑨	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	△	×	—	△	△			△
	⑩	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○			△
	⑪	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○			△
評価点数	9	4	4	3	7	3	10	8	4	2	9	6	4	1	8	6				
アンケート	①	○	×	○	○	○	×	△	×	○	×	○	×	○	×	○	○	8	6	
	②	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	—	○	○			△
	③	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○			○
	④	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	×	○			○
	⑤	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	△	○	○	×	×	○			○
	⑥	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○			○
	⑦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	×	○			○
	⑧	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○			△
	⑨	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○
	⑩	△	×	△	○	△	○	△	○	△	×	△	×	△	○	△	×			×
	⑪	△	○	△	○	△	○	△	○	△	×	△	×	△	○	△	○			○
評価点数	10	9	7	7	9	9	8	8	7	5	9	5	6	4	8	7				
その他の方法	①	○	△	○	○	○	×	×	△	△	×	○	—	—	—	○	○	7	4	
	②	○	×	○	○	○	×	×	△	△	×	○	—	—	—	○	×			
	③	○	×	○	×	○	○	×	○	×	×	○	—	—	—	○	×			
	④	○	○	×	×	○	○	×	○	△	○	○	×	—	—	○	△			
	⑤	○	○	×	×	○	×	×	○	○	×	○	×	—	—	○	△			
	⑥	×	○	○	△	×	×	×	○	×	×	○	○	—	—	×	△			
	⑦	○	△	○	△	○	△	×	△	×	△	×	○	—	—	○	△			
	⑧	○	△	○	△	○	△	×	△	×	△	×	○	—	—	○	△			
	⑨	○	△	○	△	○	△	×	△	×	△	×	○	—	—	△	△			
評価点数	8	5	4	3	8	3	8	8	5	0	9	5	—	—	9	7				
②基準(小数点以下切り捨て)		8	4	7	8	5	9	4	8									6		
③水準(小数点以下切り捨て)		5	4	5	7	2	5	2	7									4		
合計(①+②+③)		23	14	19	23	12	21	9	24									18		

※下線部分は、評価シートと併せて第2回会議での発言があったものを示しています。

当日配布資料①

令和2年度市民参加実施事業 評価まとめ表 事業番号① 白井市情報提供計画

委員氏名									
総合評価 ①+②+③ 上限(30点)		◎ 良好	21点	○ 妥当	17点	○ 妥当	17点	◎ 良好	21点
総合コメント		・概ね良好な取組みがなされた。		・市民と行政の情報の共有は重要な課題といえます。若者を対象としたアンケートを行い、役員の方々の年齢構成(36才～50才代1名、50才から65才代2名、66才代1名)でどのような議論がなされたのか、教えていただければと思っております。		・この計画は、市民の生活と大きく関わってくるものだと思います。計画の策定にあたって情報の受け手である市民の声が重要です。それを考えればアンケート調査を行ったことは評価できます。ただ、もう少し市民の声を集めるため、市民公募の人数を増やすこと、パブリックコメントを増やす工夫などの検討が必要であったと思います。		・効率的に市民参加を実施していたことが評価できました。しかし、テーマが情報提供であるため、他の市民参加の取り組みの先進事例となるような取り組みがあっても良いような気がしました。例えば、議事録やパブリックコメントの際の文書を、できるだけ多くの方に読んでいただくための工夫をしてみることが挙げられるかと思えます。	
担当課ヒアリング 質問事項						①アンケートの実施時期について年度末、年度初めに行ったのは理由があるのでしょうか。 ②市民公募委員の数は妥当だと考えますでしょうか。 ③パブリックコメントの周知方法について、図書館やセンターで行うことは検討しませんでしたか。		・今回、パブリックコメントの結果公表をHPのみで行っていますが、効率的であることが評価できる一方、資料を市の関係施設で見方へのフィードバックという点が懸念されます。今回HPのみで公開した理由があれば、教えてください。	
評価項目	評点	コメント		評点	コメント		評点	コメント	
①市民参加の方法	評点	8	・もう一つ方法が加わっていればベスト。	6	・学識経験者・公募委員の方々6名の構成で会議が構成された点は素晴らしいと思う。 アンケートにおいて16才以上男女～何歳まで対象とされたのが明確にされた方が尚良いと思います。		7	・審議会、パブリックコメントだけでなく、アンケート調査も実施したことは評価できます。もちろん、意見交換会など実施して直接、市民の声を聴くことも必要ですが、私は市民参加の方法の選択としては問題無かったと思います。	
	区分	概ね適切		やや不適切			概ね適切	概ね適切	
②市民参加の手続き(基準)	評点	7		6		5		8	
	区分	妥当		要改善		要改善			
③市民参加の手続き(水準)	評点	6		5		5		5	
	区分	積極的		積極的		積極的			
手法ごとの評価	評点	コメント		評点	コメント		評点	コメント	
審議会の設置	基準	・公募委員の募集方法が不足。 ・結果公表の方法が不足。		基準	・会議録の公開に要する時間が2か月以内となってしまっている。できるだけ早い期間(1か月以内)の方が望ましいと思います。		基準	・審議会で気になるのが、市民公募の人数です。計画の内容からもう少し市民公募の委員が入っても良いと思います。その他、市民公募の周知方法や、会議録の公表についてもまだいくつか行えたいと思います。	
	7			7			4		
	水準	・上記に同じ。		水準	・1か月以内が会議録の公開に要する期間の望ましい水準となっており、間に合わなかった様子が伺える。残念です。		水準	・市民公募の周知方法、会議録の公表など、積極的にやっているとはいえないと思います。	
	6			6			4		
パブリックコメント (意見公募)募集	基準	・事前周知の方法が不足。 ・結果公表の方法が不足。		基準	・結果の公表はHPのみとなってしまったのは何故か。		基準	・周知方法という点で、SNSを利用して周知したことは評価できます。ただ、情報公開コーナーや図書館、センターなどで行われなかったのはなぜか気になります。	
	8			6			6		
	水準	・上記に同じ。		水準	・「情報」に関することからのため2週間の期限で行われたのだろうと推測します。 ・HPのアクセス数は素晴らしい。		水準	・やはり気になるのは、周知方法についてです。応募方法や資料の提供場所についてはセンターや、図書館、情報公開コーナーが使われていますが、周知はこうした施設では行われていません。パブリックコメントを多く集めるのであれば、そこでの周知も積極的に行う必要があったのではないかと。	
	6			5			5		
アンケート調査の実施	基準	・事前周知の方法が不足。 ・結果公表の方法が不足。		基準	・事前周知無くアンケートされたにもかかわらず回収率は30%を上回った。調査時期が春休み前後とぶんでアンケート発送した点が良かったのではないかと。		基準	・アンケートの結果の公表が、ホームページのみですが、もう少し別の方法でも公表すべきではないかと思えます。	
	7			6			6		
	水準	・上記に同じ。		水準	・事前周知の有無がアンケートの回収率にひびいたように思う。残念です。		水準	・実施期間が2週間以上あるのは良いですが、実施した時期が年度末、年度初めでしたが、別の時期に実施した方がもう少し回収率が上がったのではないかと。	
	7			5			6	・結果公表までの期間が短いため、アンケート調査の結果について分析が行われたのかについて疑問が残りました。	

※下線部分は、評価シートと併せて第2回会議での発言があったものを示しています。

当日配布資料①

令和2年度市民参加実施事業 評価まとめ表 事業番号① 白井市情報提供計画

委員氏名		平均（小数点以下切り捨て）									
総合評価 ①+②+③ 上限（30点）	× 不良	8点	○ 妥当	17点	× 不良	9点	○ 妥当	19点	○ 妥当	16点	
総合コメント	<p>1.事業内容からして、公募委員は幅広い年齢層から選出するべきだが、幅があり、人数も少ない。従って、応募が少ない時点で別の募集方法を検討した方が良かったと思う。 2.審議会が平成31年度(令和1年)に1回のみというのは、少ない。令和2年も8月14日が第1回目であり、空白期間が長すぎる。 3.令和2年8月～12月の事業期間終了後にアンケート・素案・パブコメと検討時間が限られた中で仕上げた感が強い。本当に良いものが決定されたのが疑問に思った。 4.形式的評価だけでは市民参加度を測れないと思う。</p> <p>・情報提供＝市民との情報共有と考えれば、市民がどのような情報を求め、それらを得るために実際にどのような行動しているのか、などをあぶり出してルートと提供体制を増やす努力が必要だと考えます。 ・無作為抽出のアンケートだけでは無く、日頃市政と関わりを持つ人々へのヒアリングが大切ではありませんか。</p> <p>・本事業は、市民と行政が双方向の情報の流れを作り、情報を共有する事を一層強化することを目的としている。ここ数年、デジタル化も進み、情報的手段も多様化しており、市民は、情報をどのような形で捉え、情報を共有しているかアンケートによる実態調査は効果もあった。審議会に於いては、会議の進め方・会議の開催に際し、パブリックコメント実施については、情報化提供計画の実践にもかかわらず、発信ツールは、増えたが、従来と同じ方策で何ら工夫は感じられ無い。</p> <p>・令和2年度がZoomのみなのは、ご時世上仕方ないとは思いますが残念。審議会・パブリックコメント・アンケートの結果が全てHPでの公表のみだったのがもったいない。</p>										
担当課ヒアリング 質問事項	<p>・会議は6回開催では？ ・会議開催場所は庁舎内では？ ・アンケートの事前周知は必須では？</p> <p>・令和2年度はオンラインのみの開催なのか？オンラインの環境のない人は傍聴できない。</p>										
評価項目	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	
①市民参加の方法	評点	3	1.平成31年の審議会が1回は少なすぎる。書面会議はできるはずだが。 2.パブコメ・アンケート調査の時期が遅すぎる。	6	・月並みな手法だけで、枠を超える努力が不足している。	4	・デジタル化も進み、情報的手段も多様化しており、市民の実態把握にアンケート調査の手法は適切な方法と思われる。効果もあった。事業内容の課題・問題点を市民から求めるパブリックコメントは従来通りの方策で評価せず。審議会は、Zoomを3回採用し新たな取り組み。	7	・委員6名のうち3名が学識経験者なのは多いような気がする。	6	
	区分	不適切		やや不適切		不適切		概ね適切		やや不適切	
②市民参加の手続き(基準)	評点	5		6		4		7		6	
	区分	要改善		要改善		不良		妥当		要改善	
③市民参加の手続き(水準)	評点	0		5		1		5		4	
	区分	普通		積極的		普通		積極的		やや積極的	
手法ごとの評価	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	
審議会の設置	基準	1.公募委員の年齢層が偏っている。幅広い年齢層が必要。再公募とかなぜ検討しなかったのか。 2.会議の回数が3回と記載されているが、調査票では6回との記載。会議開催の間隔が不適切。その理由は？	基準	・合計7点 ・選出地区が偏っており、若い世代がいない。	基準	・審議会の構成は、公募委員3名を含む6名構成で議論も活発と推察される。審議会の開催が2018年11月、2019年2月、2020年に4回開催、開催期日が妥当とは言えない。	基準	・結果の公表がHPのみなのはなぜか？	基準		基準
	5		7		4		7		6		
	水準		水準	・合計5点 ・結果公開に時間がかかりすぎ。	水準	・Zoomの採用などの取り組みはみられるが、会議の開催など会議の運営には検討を有す。	水準	・情報公開コーナー・図書館等で公表してもよかったと思う。	水準	水準	
	0		5		1		5		4		
パブリックコメント (意見公募)募集	基準	1.実施時期が遅い。 2.HPアクセス数は、160件あったのは関心が高いから？ 3.審議会への報告が12/24だが、事業の終了間際。	基準	・合計7点	基準	・デジタル化も進み、情報的手段も多様化していることから、発信ツールを増やして実施。	基準	・結果の公表がなぜHPのみか？	基準		基準
	5		7		4		7		6		
	水準		水準	・合計6点 ・募集期間が短い。 ・ほかの会議メンバーなどへのお知らせなど+αが必要では。	水準	・情報提供計画の実践にも拘らず、発信ツールのみで、従来通りの方策で何ら工夫なり、取り組みなどが見られない。公表の前に審議会への報告が原則ではないか。	水準	・情報公開コーナー・図書館等で公表してもよかったと思う。	水準	水準	
	0		6		1		5		4		
アンケート調査の実施	基準	1.事前周知しなかった理由は？ 2.公募委員に偏りがあるため、発送件数は増やした方が良かったのではないか。 3.結果公表がHPだけでは足りない。	基準	・合計6点 ・対象は無作為抽出だけでは無く情報アクセス者も含めるべき。 ・情報公開の手段が少ない。	基準	・事前周知なくても市民の実態調査の効果はあった。アンケートの内容、対象、方策など適当であったと推察される。	基準	・結果の公表がなぜHPのみか？	基準		基準
	5		6		4		7		6		
	水準		水準	・合計5点	水準	・事前に周知すること無く、基準以上の成果があったが、事前にいろんなツールを使って周知することで、現状以上の成果は期待できたとと思われる。新たな情報提供計画の実践にもなる。公開の前に審議会への報告が原則ではないか。	水準	・情報公開コーナー・図書館等で公表してもよかったと思う。	水準	水準	
	2		5		1		5		4		

※下線部分は、評価シートと併せて第2回会議での発言があったものを示しています。

当日配布資料①

令和2年度市民参加実施事業 評価まとめ表 事業番号② 白井市国土強靱化地域計画の策定

委員氏名		17点		18点		16点		16点	
総合評価 ①+②+③ 上限(30点)		○ 妥当	17点	○ 妥当	18点	○ 妥当	16点	○ 妥当	16点
総合コメント		・公募委員の設定がよかったのではない。「市民参加」のレベルには達していない。		・技術的・専門的な審議会の割合が60%以上ではないでしょうか。(意見交換会も含めて)ですから、集まる方々の年齢層・性別は公表する形にしなければならないと思います。		・この計画の内容から、市民公募委員がゼロであることは理解できます。ただ、会議開催の周知方法などを積極的に実施しなかったことは疑問です。また、意見交換会の結果公表については、担当窓口のみであり、より多くの市民が議論の内容を知れるように他の場所でも公表すべきだと思います。		・3つの市民参加を行っており、それぞれが役割をはたしたら、バランスが大変よかったと考えられる。しかし、パブリックコメントの意見が0件だったことや、意見交換会開催後に審議会が開催されていないのが気になりました。もし計画策定内容の説明会的な位置付けであれば、説明会とした方が良かったと思います。	
担当課ヒアリング 質問事項						①会議開催の周知方法で、ホームページなどを活用しなかった理由があるのでしょうか。 ②パブリックコメントがゼロというのは、何か理由があるのでしょうか。 ③意見交換会の結果公表を担当課窓口だけで行ったのは理由があるのでしょうか。		・審議会に公募市民を入れなかったのは何故ですか？ ・意見交換会後に審議会が開催されていないようですが、交換された意見はどのように取り扱われたのでしょうか？	
評価項目	評点	コメント		評点	コメント		評点	コメント	
①市民参加の方法	評点	8	もう一つ方法が欲しい。	7	・防災に対する市民の関心は年齢を問わず強いと思います。その点を踏まえて再度この事業が策定される時、しっかり会議する役員構成から始まり、年齢層がたまたま配慮すべきではないかと思いました。		7	・計画内容から、関係機関が集まる防災会議で審議、検討されたのは理解できます。加えて、市民の意見を計画に反映させるためにパブリックコメントや意見交換会を行うことも良かったと思います。ただ、市民参加の手続きにおいては、いくつか問題があると思います。	
	区分	概ね適切		概ね適切			概ね適切		やや不適切
②市民参加の 手続き (基準)	評点	5		5		4		6	
	区分	要改善		要改善		不良		要改善	
③市民参加の 手続き (水準)	評点	4		6		5		5	
	区分	やや積極的		積極的		積極的		積極的	
手法ごとの評価	評点	コメント		評点	コメント		評点	コメント	
審議会の設置	基準	・公募委員の非設定 ・事前周知の不足 ・結果公表の方法の不足 「市民参加」の度が低い。		基準	・防災に対する事はなかなか難しい問題もあるが、委員の人数が多すぎて具体的な内容を議論する余地はあったのでしょうか。		基準	・計画の内容から市民公募委員が参加していないのは理解できます。ただし、会議開催の周知方法など、ホームページなどでも行う必要があったと思います。	
	3			3			3		
	水準	・上記に同じ。		水準	・農協や商工会の職員の年齢層も具体的にチェックされた方がよいと思います。		水準	・市民公募の委員が参加していない会議であるからこそ、市民に対して会議の開催を積極的に行うべきだと思います。	
	3			4			3		
パブリックコメント (意見公募)募集	基準	・概ね良好。		基準	・パブリックコメントの意見を図書館等で公表していないのは残念だ。		基準	・パブリックコメントの周知方法など、進める過程のなかで大きく気になる点は無いと思われます。ただ、パブリックコメントの件数が0ということは、何か問題があったのでしょうか。	
	8			6			5		
	水準	・上記に同じ。		水準	・意見が0件は工夫が必要だと思います。		水準	・事前周知は、保健福祉センターなど様々な場所で積極的に行っていると思います。	
	8			7			7		
意見交換会の開催	基準	・事前周知の方法 ・結果公表 取り組めていない。		基準	・若い自治会役員さんにも積極的に参加してもらえようポスターによるPRも実施した方がよいと思います。		基準	・対象者を自治会・自主防災組織に所属している市民に限定しており、対象者に案内を郵便送付していることから問題ないかと思っています。ただ、結果の公表が担当窓口のみなのが気になります。	
	6			7			6		
	水準	・取り組めていない。		水準	・案件が案件だけに土日に意見交換会が開催されているのは妥当だと思う。		水準	・結果の公表方法は、担当窓口のみだけではなく他の方法も活用して積極的に公表すべきだと思います。	
	2			8			5		

※下線部分は、評価シートと併せて第2回会議での発言があったものを示しています。

当日配布資料①

令和2年度市民参加実施事業 評価まとめ表 事業番号② 白井市国土強靱化地域計画の策定

委員氏名						平均(小数点以下切り捨て)											
総合評価 ①+②+③ 上限(30点)		× 不良	8点	△ 要改善	11点	× 不良	8点	○ 妥当	14点	△ 要改善	13点						
総合コメント		1.事業期間が令和2年4/1～令和3年3/末なので1年間?調査票2頁の審議会設置は令和1年7/1～令和3年6/30で不一致。 2.審議会のメンバーに公募市民を入れてもよかつたのではないかと。 3.防災会議の中に審議会を設置?開催が令和2年に2回で1回は書面会議。リアル会議は1回だが、参加者は60%。計画策定の審議会としては、不十分ではないか。 4.計画案は、事業期間の間に策定できたのか。会議が令和2年11/7の2回目まで終わっているならば、策定出来ていないのではないかと?審議会後に、意見交換・パブコメを実施したのか? 5.手続き面だけではなく、内容・結果等で評価する必要があると思う。				・パブリックコメントや意見交換会はあるものの審議会メンバーに一般市民が含まれていない事に違和感がある。				・大規模自然災害に対して、発生するリスクにどのように備え対策するか重要となり市民の関心の高い事項である。本事業計画を多くの市民に提供し、市民と計画・情報を共有化すべくパブリックコメント、意見交換会を実施。特に自治会・防災会との意見交換会は、自治会・防災会経由市民にも本計画の情報が伝わり効果的であったと思われる。				・女性の比率が少ないのとパブリックコメントがなかったのが残念。			
担当課ヒアリング 質問事項						・パブリックコメントの意見提出に係る資格に白井市に事業所を有する法人や団体としたのはなぜ。敢えてこだわらなくても良いのではないかと。				・3-3で「無」に記入しているのに3-4に記載がない。 ・6-2「公開していない」に記入しているが、6-3～6-7「公開」になっている。 ・1-3 内訳がおかしい。							
評価項目		評点	コメント		評点	コメント		評点	コメント		評点	コメント					
①市民参加の方法	評点	5	1.審議会の回数不足。 2.パブリックコメントは手続き面において特段の問題点は見当たらなかった。 3.意見交換会の参加資格を自治会・自主防災組織に所属する市民に限定することの是非。		5			3	・市民の関心の高い事項であり、市民との情報共有化のため、パブリックコメント、意見交換会の開催は、適切であった。ただし、すべて市民参加の実施として不十分である。		5	・調査票のミスが多く、そっちに気を取られてしまう。 ・2-2で記載あるが、これを市民参加とっていいのかわからない。					
	区分	やや不適切			やや不適切			不適切			やや不適切						
②市民参加の手続き(基準)	評点	3	/		3	/		4	/		6	/					
	区分	不良			不良			不良			要改善			不良			
③市民参加の手続き(水準)	評点	0	/		3	/		1	/		3	/					
	区分	普通			やや積極的			普通			やや積極的			やや積極的			
手法ごとの評価		評点	コメント		評点	コメント		評点	コメント		評点	コメント					
審議会の設置	基準		1.審議会の開催回数・方法・周知方法等の全てに問題あり。		基準	・合計1点 ・基本的に一般市民が直接意見を述べる事が出来ない。		基準	・白井市防災会議案例に基づく組織・審議会であるため、公募による市民の参加していないが、白井市の市民の代表が参加しており、審議会の構成基準は適切と思われる。書面による会議、開催回数など会議の運営に検討の余地あり。		基準	・女性が少ない。					
	2				1			2			7						
	水準				水準	・合計2点		水準	・市民の関心が高い事項、書面による会議ではなく、Zoom採用など運営に工夫がほしい。審議会の中で十分な議論がほしい。		水準	・男女比の改善					
	0				2			1			4						
パブリックコメント(意見公募)募集	基準		1.アクセス件数が128件は評価できる。 2.意見が無かった理由は何か?		基準	・合計6点		基準	・広く市民に本事業計画について知ってもらおうと取り組んでおり、基準を満たしている点もあるが、積極的な市民参加が感じられない。		基準	・コメントがなかったのが残念。					
	5				6			5			7						
	水準				水準	・合計8点		水準	・市民の関心の高い事項、意見を多くとるため積極的な展開が望まれる。資料の提供場所、周知の方法などにも工夫がほしい。		水準						
	1				8			1			4						
意見交換会の開催	基準		1.意見交換会は、参加資格に限定をしない方が良いと思う。 2.事前周知方法が不足。開催記録がきわめて限定的であり、不十分。		基準	・合計4点		基準	・本事業計画について、多くの市民に提供し、市民と共有すべく、地元自治会や防災会との意見交換は効果的であったと思われる。		基準	・なぜ公表が担当課窓口だけなのか。					
	3				4			5			5						
	水準				水準	・3項目判断で0点		水準	・自治会や防災会だけに限定することなく、その他の市民参加も認めた意見交換会などの開催回数も増やし、広く市民に直接、本事業計画についての情報を共有化する。		水準	・4-6の理由が「当日対応」となっているが、内輪だけで済ませているのか。					
	1				0			1			3						

※下線部分は、評価シートと併せて第2回会議での発言があったものを示しています。

当日配布資料①

令和2年度市民参加実施事業 評価まとめ表 事業番号③ 白井市地域防災計画の策定

委員氏名		総合評価 ①+②+③ 上限(30点)		総合コメント		担当課ヒアリング 質問事項			
		○ 妥当	16点	◎ 良好	22点	○ 妥当	16点	◎ 良好	20点
総合コメント		・公算委員の設定がよかったのではないかと。「市民参加」のレベルには達していない。		・土休日に意見交換会が開催されているのは大変望ましいです。防災に対する関心は若年層も多くなっています。若い方々に交換会に参加してもらうためには紙面やインターネット等PRの仕方に工夫が必要ではないでしょうか。		・この計画も内容から市民公募委員がゼロということは理解できます。ただ、会議開催の周知方法などを積極的にやって欲しいと思います。また、一番気になるのが、意見交換会の公表時期がかなり遅いことです。これは何か理由があるのかになります。		・3つの市民参加を行っており、それぞれが役割を果たしており、バランスが大変よかったと考えられる。パブリックコメントの件数が多かったことや意見交換会の後に審議会が開催されていることにより、評価が高くなった。	
担当課ヒアリング 質問事項						①会議開催の周知方法で、ホームページなどを活用しなかった理由があるのでしょうか。 ②意見交換会の市の考え方の公表が遅いですが、何か理由があるのでしょうか。		・パブリックコメントの意見件数を多くするために工夫はされましたか？ ・意見交換会の意見は審議会にどのように反映されましたか？ ・白井市国土強靱化地域計画の策定との連携はありましたか？具体的にどのように連携しましたか？審議会の委員が同じ場合、各委員会における役割など、事前説明されていましたか？	
評価項目	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	
①市民参加の方法	評点	8	・もう一つ方法が欲しい。	7	・何年後か(7~8年後?10年後?)再度この事業が策定される時、しっかり修正されるためには、意見交換会を2回行われているが、3回(1回増やす)程行った方がよいと思われま。20代~30代等若い方々にも関心を持ってもらうためにはPRの紙面をしっかりと工夫すべきだと思います。	7	・この計画も国土強靱化計画と同様に、市民公募委員がゼロということは理解できました。また、パブリックコメントや意見交換会を行ったことは評価できます。ただ、この計画も手続きという点では、いくつか問題があるかと思えます。	8	審議会は専門的な議論をする場と市民代表との対話の場を分けて、バランスが良い。
	区分	概ね適切		概ね適切		概ね適切		概ね適切	
②市民参加の手続き(基準)	評点	5		8		5		7	
	区分	要改善		妥当		要改善		妥当	
③市民参加の手続き(水準)	評点	3		7		4		5	
	区分	やや積極的		とても積極的		やや積極的		積極的	
手法ごとの評価	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	
審議会の設置	基準	・市民参加レベルには達していない。	基準	・属性に偏りが生じている(女性が少人数である)。	基準	・国土強靱化計画と同様に、会議の周知方法についてホームページなども活用する必要があったのではないかと。また、結果公表の方法でも、図書館や情報公開コーナーで公表すべきだと考えます。	基準	・コミュニティにおける助け合いが必要なテーマであるにも関わらず、会議結果の報告が要点のみであり、地区センターに提供されていないことが不明でした。	
	3		7		5		3		
	水準	・上記に同じ。	水準	・農協及び商工会の職員の助けを必要とするのは分かるが、女性が少ないと思えます。	水準	・会議開催の周知方法、結果公表の方法について、もっと積極的に実施していくことが必要であったと思えます。	水準		
	3		6		3		3		
パブリックコメント(意見公募)募集	基準	・提供資料 ・事前周知の方法 ・結果公表 基準未達。	基準	・素案・概要文案内や意見書等資料をそろえ、提供している。誰しも関心が高い事柄であることから、13件の意見が上がったと思われま。	基準	・パブリックコメントの手続きについて大きな問題はないかと思えます。一つ挙げれば、公表の方法を図書館やセンターでも行って良いのではないかと考えます。	基準	・パブリックコメントとしては意見数が多く評価できた。	
	5		9		6		10		
	水準	・上記に同じ。	水準	・HPのアクセス件数もあり、5人の方から13件いただいた。	水準	・こちらも国土強靱化計画と同様に、保健福祉センターをきめて周知を積極的に行っていると思えます。	水準		
	6		8		6		8		
意見交換会の開催	基準	・概ね良好だが、事前周知の方法、結果公表 不十分。	基準	・防災に対する関心は若年層も多くなっている。その実態もふまえ若い方にも交換会に参加してもらえよう「PRの仕方」を工夫すべきです。又、回数も2回から3回にした方がよいです。	基準	・こちらも国土強靱化計画と同様に、対象者を自治会・自主防災組織に所属している市民に限定しており、対象者に案内を郵便送付していることから問題ないかと思えます。ただ、こちらも結果の公表が担当窓口のみなのが気になります。	基準	・比較的市民が参加しやすい日が設定されており、評価できました。	
	7		8		6		8		
	水準	・ほとんど未達。	水準	・土休日に開催されているのは望ましいです。2回より3回(回数を1回増やす)の方が望ましいのではないかと。	水準	・最も気になるのが、市の考え方の公表が、意見交換会後からかなり時間が経っていることです。また、公表の方法についても積極的に工夫が必要であったと思えます。	水準		
	2		7		3		6		

※下線部分は、評価シートと併せて第2回会議での発言があったものを示しています。

当日配布資料①

令和2年度市民参加実施事業 評価まとめ表 事業番号③ 白井市地域防災計画の策定

委員氏名		10点		12点		18点		平均(小数点以下切り捨て)						
総合評価 ①+②+③ 上限(30点)		△ 要改善	10点	△ 要改善	13点	△ 要改善	12点	○ 妥当	18点	○ 妥当	15点			
総合コメント		1.委員は、学識経験者・公益団体代表者・市議員・商工会・農協だが、市民個人が入っていないのは何故か。公益団体代表者とは?自治会委員は市民の65%位? 2.審議会開催時の出席の市民個人又は自治会役員が入っても良いのではないか。 3.令和2年度3回の審議会中、2回は書面会議であり、1回はリアル会議。審議は早くされたと言えるのか。 4.審議会が充分とは言えないため、アンケートの活用があっても良かったのではないか。 5.意見交換会の開催は良かったが、3のことから市役所だけではなく、3カ所位で実施した方が良かったと思う。 6.形式的な評価だけではなく、実質的な観点からの評価も必要と考える。		・パブリックコメントや意見交換会はあるものの審議会メンバーに一般市民が含まれていない事に違和感がある。		・防災については、最近頻りに起こる、地震、水害事故により、市民は身近に関心の高い事項である。本事業計画を多くの市民に提供し、市民と計画・情報を共有すべく、パブリックコメント、意見交換会などの取り組みに積極的な姿勢も見られる。特に意見交換会における自治会・防災会の手法は、市民目線での防災についての意見交換実施と共に、自治会・防災会経由地元市民にも本計画の情報も伝わったと感ずれる。		・意見交換会を土日休日に行うなどの工夫でたくさんの市民の意見が聞けたと思う。						
担当課ヒアリング 質問事項		1.審議会は、白井市防災会議の中で、行われたことと理解して良いか。 2.審議会は、事業期間1年8カ月間で何回開催されたのか。												
評価項目		評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	平均(小数点以下切り捨て)		
①市民参加の方法	評点	4	1.書面会議は、質問や双方向のやり取りができないので、計画案の策定には向かないのではないか。 2.アンケートを活用しても良かったのではないか。	5		5	・市民の関心の高い事項で、広く市民との情報の共有化のため、パブリックコメント、意見交換会の開催は、実施内容もきめ、適切であった。	6	・女性が少ない。 ・会議の内容上仕方ないのかもしれないが、市内在住者が13名と半数以下。 ・2-2で記載があるが、これで市民参加といっているのが疑問。	6		6		
	区分	不適切		やや不適切		やや不適切		やや不適切		やや不適切		やや不適切		
②市民参加の 手続き (基準)	評点	4		4		5		7		5		5		
	区分	不良		不良		要改善		妥当		要改善		要改善		
③市民参加の 手続き (水準)	評点	2		4		2		5		4		4		
	区分	やや積極的		やや積極的		やや積極的		積極的		やや積極的		やや積極的		
手法ごとの評価		評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	平均(小数点以下切り捨て)		
審議会の設置	基準		1.審議会の回数が少ない。十分に議論できているとは言えない。 2.審議会は、防災会議メンバーだけではなく、一般市民を参加させても良いのではないか。理由はパブリックコメントを一般市民から求めているから。 3.会議の事前周知不足。会議録の公表がHPだけでは不足。	基準	・合計2点 ・基本的に一般市民が直接意見を述べる事が出来ない。	基準	・白井市防災会議条例に基づく組織・審議会であるため公募による市民は参加していないが、白井市の市民の代表なども参加しており、基準は適切。会議の開催が令和2年に集中、また、書面による会議など、会議の運営に検討の余地あり。	基準	・女性が少ない。 ・3回のうち2回が書面会議では会議といえないと思う。	基準		基準		基準
	3			2		3		7		4		4		
	水準			水準	・合計3点	水準	・会議の開催回数、書面による会議など会議の運営に工夫がほしい。Zoomの利用など検討し、審議会の中での議論展開を望む。	水準	・公表がHP・窓口のみなのは残念。一般の人が参加しないのであればもっといろんな所で公表するべきだと思う。	水準		水準		
	0			3		1		4		2		2		
パブリックコメント (意見公募)募集	基準		1.アクセス数が125件あったのは、関心が高い? 2.形式的評価は高い。 3.他と比較して意見の件数も5人 13件は多い。	基準	・合計7点	基準	・情報の提供から結果の取り扱いまでほぼ基準は満たしている。	基準	・コメントの募集期間が他よりも長めに設定されていると思う。	基準		基準		
	7			7		7		7		7		7		
	水準			水準	・合計6点	水準	・市民の非常に関心の高い事業計画のため、資料の提供場所、周知の方法などにもう少しの工夫により大きな成果が得られたと推察。	水準	・件数も多いのでいろんな意見があつてよかったと思う。	水準		水準		
意見交換会の開催	基準		1.調査票10頁の開催記録の作成欄の公表の日は正しい?これからするのか? そうだとすると遅すぎる。 2.参加者が自治会・自主防災組織に所属している者に限定するのは良くないのではないか。自治会加入者は65%程度。	基準	・合計4点	基準	・本事業計画について、多くの市民に提供し、市民と情報・計画を共有すべく地元自治会や防災会との意見交換は効果的であったと思われる。	基準	・市民が参加しやすいように土日休日に行ったのはとてもよいと思う。 ・結果の公表が担当課窓口のみというのが残念。 ・12月分の公開はしていないのか?	基準		基準		
	2			4		5		8		6		6		
	水準			水準	・3項目判断なので5点	水準	・自治会や防災会だけに限定することなく、その他の市民参加も認めた意見交換会など開催回数も増やし、広く市民に直接、本事業計画についての情報を知らせる。	水準	・市民の意見を広く公開したほうがよかったと思う。	水準		水準		
	0			5		1		6		3		3		

事業番号① 白井市情報提供計画

※評価シートに記載があるものを除いた第2回会議での発言を記載しています。
 ※下線部分は、総合的評価に関連する発言を示しています。

	第2回会議での意見	
	良かった点	改善点
●●委員		
●●委員		<p>①もっと幅広い年齢層を取り込む工夫も必要だったのでは。 <u>(審議会)</u></p> <p>②意見を施策へ反映させるための十分な検討期間を取れなかったのでは。 <u>(パブリックコメント)</u></p> <p>③コロナで集まれないことからアンケートやパブリックコメントの審議会への報告が遅れた可能性はあるかもしれないが、その間に各委員へ書面による結果報告等はできたのでは。 <u>(アンケート・パブリックコメント)</u></p>
●●委員		
●●委員		
●●委員		

事業番号② 白井市国土強靱化地域計画

※評価シートに記載があるものを除いた第2回会議での発言を記載しています。
 ※下線部分は、総合的評価に関連する発言を示しています。

	第2回会議での意見	
	良かった点	改善点
●●委員		
●●委員		
●●委員		
●●委員		①図書館に資料が提供されていたが、分厚い本が置いてあるだけで、意見を書く人がいるのか疑問。(パブリックコメント)
●●委員		②防災会議とは別の審議会というような位置づけもあったのではないかと。(審議会)
●●委員		
●●委員		
●●委員		③公募がない。(審議会)

事業番号③ 白井市地域防災計画の策定

※評価シートに記載があるものを除いた第2回会議での発言を記載しています。

※下線部分は、総合的評価に関連する発言を示しています。

	第2回会議での意見	
	良かった点	改善点
●●委員		
●●委員		①審議会の会議資料や意見交換会の資料について、事前にホームページへの掲載や、出席者が事前にみられるようにした方が良いのでは。(審議会・意見交換会)
●●委員		②審議会に自治連合会のメンバーも入れるべきではないか。(審議会)
●●委員		
●●委員		③市内在住・在勤が少ないのであれば、公募市民を入れても良かったのでは。(審議会) ④防災は広く知ってもらいことに意味があることだと思うので、図書館や情報公開コーナー等でも広く結果公表すべき。(審議会)

第4回市民参加推進会議スケジュール（案）について

日時：令和3年1月12日（水）午前9時～午後12時30分
場所：白井市役所東庁舎3階 会議室302・303

スケジュール（案）

○事務連絡（ヒアリングの流れを説明）【計5分】

○担当課ヒアリング 5事業 【計100分】

①第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定（高齢者福祉課）（20分）

②第5次総合計画後期基本計画策定（企画政策課）（20分）

③白井市第2次教育大綱策定事業（企画政策課）（20分）

④白井市教育振興基本計画（教育総務課）（20分）

⑤障害者計画2016-2025中間見直し及び第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画策定事業（障害福祉課）（20分）

○休憩 【計10分】

○事務連絡（総合的評価の確認の流れを説明）【計10分】

○総合的評価の確認 3事業【計75分】

①白井市情報提供計画（総務課）（25分）

②白井市国土強靱化地域計画（危機管理課）（25分）

③白井市地域防災計画の策定（危機管理課）（25分）

○その他事務連絡・第6回会議日程調整【計10分】